

新聞から読みとくSDGs



SDGs
新聞

2020年
12月12日
土曜日

イベント

知る、深める、伝える



©朝日新聞社 協力:東京女子学園



©朝日新聞社 協力:足立区立西新井小学校

東京女子学園と足立区立西新井小学校での「NIE」の様子。
足立区立西新井小学校の職員研修は、コロナ禍のためオンラインでの開催となった。

「誰ひとり取り残さない」社会を目指し、国連で定められたSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)。教育現場でもSDGsを扱う機会が増えてきましたが、児童や生徒が世界共通の目標を自分事としてとらえるためには、どのような教材を、どのように使うと効果的なのでしょうか。

このフォーラムでは、最も身近なニュースソースである新聞を用いた教育活動「NIE」(News paper in Education:教育に新聞を)について学び、新聞からSDGsの課題を見つけ、持続可能な社会づくりを考えます。また、地方新聞を活用した教育実践の事例を聞き、地域の課題や強み、魅力を再発見しながら、新聞を活用した授業づくりについても具体的に学んでいきます。



有馬進一氏
日本NIE学会理事
2030SDGs公認ファシリテーター
SDGsとNIEを橋渡しするファシリテーターとして、これまで中学・高校での出前授業や教職員セミナー、企業研修などを実施。元公立中学校総務教諭(社会科)。慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科修了。共著に『はじめて学ぶ 学校教育と新聞活用』(ミネルヴァ書房)、「新聞で育む、つなぐ」(東洋館出版社)、「情報読解力を育てるNIEハンドブック」(明治図書など)。

講師紹介



©朝日新聞社 協力:東京女子学園

【日時】2020年12月12日(土曜日)10時15分～16時00分(受付:10時)

【会場】合人社ウェンディひと・まちプラザ 北棟4階 ギャラリーAB(広島県広島市中区袋町6-36)

今後の新型コロナウイルスの状況により、対面での実施が困難と判断した場合は、オンライン開催に切り替える可能性があります。その場合は実施10日前を目途にお知らせします。

【主催】環境省中国環境パートナーシップオフィス・JICA中国・中国地方ESD活動支援センター
【後援】朝日新聞社、新日本海新聞社、山陰中央新報社、山陽新聞社、中国新聞社



新聞から読みとくSDGs

— 知る、深める、伝える —

【日時】 2020年12月12日(土曜日)10時15分～16時00分(受付:10時)

【会場】 合人社ウェンディひと・まちプラザ 北棟4階 ギャラリーAB(広島県広島市中区袋町6-36)

今後の新型コロナウイルスの状況により、対面での実施が困難と判断した場合は、オンライン開催に切り替える可能性があります。
その場合は実施10日前を目途にお知らせします。

【対象】 中国5県の教員、教員を目指す学生、新聞を使った学びの場づくりに関心のある方

【参加費】 無料(会場までの交通費は自己負担となります)

【定員】 40名程度(定員に達し次第、締切)

【プログラム】 ※時間等は変更されることがあります

- 10:15ー 開会
- 10:30ー 講義・ワークショップー「新聞×SDGs」／有馬進一氏(日本NIE学会 理事)
- 13:00-14:00 昼食
- 14:00-15:30 事例紹介・ディスカッション「地方新聞を活用したNIEの実践」
発表者:山陽新聞社、中国新聞社
- 15:30 ふり返り

【申込方法】

- ①名前
- ②住所(県名のみ)
- ③学校名または所属先(教員の方は校種・担当教科、学生の方は所属学部・学年)
- ④連絡先(電話とE-mail)

上記をご記入の上、件名を「新聞から読みとくSDGs 申込」としてE-mailでお申込み下さい。

【お申込み先】 JICA中国 市民参加協力課(担当:新川) E-mail:jicacice@jica.go.jp TEL:082-421-6305

【お問合せ】

上記お申込み先、もしくは中国地方ESD活動支援センター(担当:濱長)

E-mail:cgesc@chugoku-esdcenter.jp TEL:082-555-2278

【主催】 環境省中国環境パートナーシップオフィス・JICA中国・中国地方ESD活動支援センター

【後援】 朝日新聞社、新日本海新聞社、山陰中央新報社、山陽新聞社、中国新聞社

